

A CONTRASTIVE STUDY OF CORRELATIONS BETWEEN SYLLABLE RATES AND INFORMATION DENSITY

TAKAHIRO IWAHATA

Abstract

Pellegrino, Coupé, and Marsico(2011)investigated the correlation between syllable rates and information density among eight different languages, and found that the eight languages show more or less similar information rates(i.e. the multiplication of syllable rates and information density). Based upon the article, this research note considers the case of songs: syllable rates are difficult to change in songs because one syllable in most cases corresponds to one music note. The comparison between multi-language versions of songs from *Frozen*, a popular movie worldwide in 2013 and 2014, shows that as expected the direct translation of the original lyrics is difficult especially in a language with low information density such as Japanese, and that there are at least three ways to compliment the lack in information rates: 1)reduction of the lyric content, 2)non-literal translation, and 3)replacement of the content.

Chinese does not require such measures due to the fact that a typical syllable of the language conveys enough information density to cover the meaning expressed by the lyrics of the original songs. In the case of Spanish, as it has less(but not as little as Japanese)information density than English, the measures to cover the shortage can be seen every so often.

発話速度と伝達情報量についての言語間比較

岩 畑 貴 弘

0. はじめに

「言語／ことば」というものは互いに大きく異なる側面もあれば、互いに類似した側面もある。もちろん「異なる・類似する」という判断自体はある程度の客観性を保つことは可能だとしても、見る者・見る方法によってずいぶんと揺らぐこともある。本研究では、複数の言語間における音節と情報量の違いを通して、それをどのように補完することができるか、日本では2014年に大ヒットしたディズニー映画『アナと雪の女王』を用いて考察してみる。具体的には、同映画の中の次の3つの主題歌ならびに劇中歌を用いる。

- (1) 1. *For the First Time in Forever*
2. *Love is an Open Door*
3. *Let it Go*

オリジナルのアメリカ英語版が、日本語版・中国語版(台湾公開版¹⁾)・スペイン語版(スペイン公開版²⁾)でそれぞれどのように訳され、どのよ

うな相違点があるのか検討し、そこから各言語間の異同について考察を加えてみたい。

1. 映画『アナと雪の女王』について

映画『アナと雪の女王』（原題 *Frozen*）は 2013 年に初公開され、2014 年にかけて世界中で大ヒットした。なお、本稿執筆中の 2014 年夏では、まだ十分にヒット中と言える状況である。

Frozen はアメリカのディズニー・スタジオ (Disney Studio) が制作したいわゆる CG アニメ映画で、本国アメリカでの公開日は 2013 年 11 月 27 日。その後、順次世界中で公開されているが、日本では比較的遅い公開となり、2014 年 3 月 14 日であった。映画の製作費は 1 億 5000 万米ドル、つまり日本円で 150 億円強となり、最近の高額化するハリウッド映画や、同じく CG を駆使したアニメーション映画『アバター』の 200 億円程度よりは多少低額であったようである。

本映画は他のディズニー映画と同様に世界中の非常に多くの国で公開され、かつそれぞれで吹き替え版が作られたわけであるが、本作品のひとつの特徴として、その吹き替え版が一定の注目を浴びたことがあろう。

-
- 1) 中国語版としては、本稿で使用した台湾版があるほか、中国で公開された中国版もある。英語ではそれぞれ Taiwanese Mandarin version および Chinese Mandarin version として区別されている。このふたつの版は歌詞に大幅な違いが見られることから、互いに互いを意識することなく制作しただろうことが窺われる。なお、これらとは別に広東語版 Cantonese version もある。
 - 2) 英語では Castilian Spanish version となっている。いわゆる日本で一般的に言われるスペイン語、つまりスペイン本国で使われるスペイン語のことである。これとは別に Latin American Spanish version もあり、こちらは中南米のスペイン語を用いた歌のバージョンということなる。先述の台湾版と中国版のように、このふたつのスペイン語版の歌詞は大きく異なる。なお、スペインではこの Castilian Spanish version のほかに Catalan version すなわちカタルーニャ語版も公開されている。カタルーニャ語とは、スペイン語北東部のカタルーニャ州で用いられている言語で、ロマンス語のひとつである。南仏のプロバンス語と共通点が多く存在する一方で、いわゆるスペイン語とは一定程度異なる。

本作品の主題歌である *Let it Go* の各国語版のうち英語を含む 25 か国語を選び、それをつなぎ合わせて *Let it Go Multi-Language Full Sequence* として自身のホームページ等で公開してある³⁾。これはもちろん、アメリカの著名な歌手 Idina Menzel が歌う本来の英語版とあわせてのホームページ公開となるが、動画掲載サイト大手 YouTube 上の Disney Studio チャンネルでは、8 月 25 日現在、英語版の再生回数は 3 億 1000 万回ほどであるのに対し、25 か国語版も 3400 万回も再生されているなど、相当な注目を集めている。

インターネット上の映画情報サイト大手、Box Office Mojo⁴⁾によると 2014 年 8 月 22 日段階で、興行収入は全世界で 12 億 7900 万ドル。これはこれまでの映画における歴代世界 5 位の興行収入であるが、そのうち 3 割強のおよそ 4 億ドルが北米市場での収入である。意外に思われるかもしれないが、この北米市場を除く、海外市場の第 1 位は日本で 2 億 4900 万ドルと 20% 弱の貢献となっている。海外の第 2 位は韓国で 7600 万ドルなので、海外市場第 1 位の日本は群を抜く売上となっている。

2. 先行研究～音節数と情報量に関する他言語間比較～

本研究を行う契機となったのは Pellegrino, Coupé, and Marsico (2011) による音節数の情報量の相関関係についての研究である。著者らは 7 か国語(英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、中国語、スペイン語)のそれぞれの複数の母語話者に同じ内容のテキストを

3) 主題歌の英語版、他言語版や日本語版などは YouTube のディズニーチャンネルなどで見られるので検索すれば簡単にヒットする。リンク先は変更される可能性が高いので、本稿では示さない。

4) *Box Office Mojo* のアドレスは以下の通り(2014 年 8 月現在)。http://www.boxofficemojo.com/

読みあげてもらい、そのスピードを計測し、当該データにおけるそれぞれの言語の平均的な音節情報量を算出した⁵⁾。これを音節レート (Syllabic Rate) と呼んだ。また、各言語において一つの音節がどの程度の情報量を持っているかを、ベトナムを基準の1として、ベトナム語との対比において計算した。これを情報密度 (Information Density) と呼んだ。すると、音節レートと情報密度の間には負の相関があることがわかった。そして、各言語において音節レートと情報密度の積を求めると、おおよそ同じような値が得られたということである。それらの数字を示(2)

LANGUAGE	INFORMATION DENSITY ID_L	SYLLABIC RATE (#syl/sec)	INFORMATION RATE
English	0.91 (± 0.04)	6.19 (± 0.16)	1.08 (± 0.08)
French	0.74 (± 0.04)	7.18 (± 0.12)	0.99 (± 0.09)
German	0.79 (± 0.03)	5.97 (± 0.19)	0.90 (± 0.07)
Italian	0.72 (± 0.04)	6.99 (± 0.23)	0.96 (± 0.10)
Japanese	0.49 (± 0.02)	7.84 (± 0.09)	0.74 (± 0.06)
Mandarin	0.94 (± 0.04)	5.18 (± 0.15)	0.94 (± 0.08)
Spanish	0.63 (± 0.02)	7.82 (± 0.16)	0.98 (± 0.07)
Vietnamese	1 (reference)	5.22 (± 0.08)	1 (reference)

TABLE 1. Cross-language comparison of information density, syllabic rate, and information rate (mean values and 95% confidence intervals). Vietnamese is used as the external reference.

(ibid., p. 544)

5) 当該テキストの英語版と日本語版をサンプルとして以下に掲載する。(ibid.: p. 553)

ENGLISH: Last night I opened the front door to let the cat out. It was such a beautiful evening that I wandered down the garden for a breath of fresh air. Then I heard a click as the door closed behind me. I realized I'd locked myself out. To cap it all, I was arrested while I was trying to force the door open!

JAPANESE: 昨夜、私は猫を外に出してやるために玄関を開けてみると、あまりに気持ちのいい夜だったので、新鮮な空気を吸おうと、ついふらっと庭へ降りたのです。すると後ろでドアが閉まって、カチッという音が聞こえ、自分自身を締め出してしまったことに気が付いたのです。挙げ句の果てに、私は無理矢理ドアをこじ開けようとしているところを逮捕されてしまったのです。

した表を以下に掲載する⁶⁾。

音節あたりの情報量(情報密度)において、ベトナム語を基準として1にしたときに、それぞれの音節あたりの情報量の数値が一番左の列の数字である。これを見ると、いずれもベトナム語より低いことがわかる。低いながらも、言語によって大きな差があることも同時にわかる。これら7か国語とベトナム語との比較から、ベトナム語は非常に情報密度の高い言語であることがわかる。そしてそのベトナム語よりは情報密度が低い、中国語がベトナム語の94%と高く、それに続いて英語となっている。一番低いのは日本語の49%である。つまり、大雑把に言えば、同じ音節数であれば日本語はベトナム語の半分程度の情報量の内容しか言えないことになる。逆の言い方をすれば、同じような内容のことを言おうと思ったら、日本語はベトナム語の倍の音節数が必要であることになる。

このままでは、ベトナム語や中国語、英語の会話においてはより多くの情報をやりとりしている一方、日本語ではより少ない量の情報をやりとりしているようにも思える。その差を補完するのが、スピーチのスピードである。つまり、音節あたりの情報密度が少ない言語ほど、一定単位時間あたりの音節発話数が多いというものである。これが中央の列の数字である。日本語が最も早く読まれて、中国語が最も遅く読まれるということになる。ベトナム語は中国語に次いで遅い。そして、その情報密度の数値と音節発話速度を掛け合わせたもの(数値はベトナム語を1として換算されたもの)が一番右の列の数値である。日本語を除く各言語ではそれぞれ1に近い数値が出ていることがわかる。

このことから、結局それぞれの言語は同じような情報量を伝達してい

6) Syllabic Rate は古い概念で、有名なものとしては Cotton(1936)による検証がある。

るのだということがわかる。つまり、音節構造が複雑で情報量が伝えられるベトナム語や中国語や英語では比較的ゆっくりと発話され、音節構造が単純で伝えられる情報量が少ない日本語では比較的早く発話されるということになる。

ただし、日本語のみ基準の1からかなり離れた0.74という数字である。これが何かを意味するのか否かについては検討が必要としている⁷⁾。

3. 歌詞の対照・考察

前節で言及した先行研究の結果に鑑みれば、本研究の対象とする3曲について、以下の2つの予測が成り立つ。すなわち：

(3) 予測1. 日本語は英語・スペイン語・中国語と比較してその音節構造が単純で一音節あたりの情報量が少ないが、一般的な発話と異なり、歌の場合には発話速度を増すことによって総体としての情報量を増すことができない。よって、特に日本語では直訳的な歌詞にすることができないことが予測される。

(4) 予測2. 一方、中国語では十分に英語原曲の情報量を載せることが可能であることが予測される。また、スペイン語では場合によっては多少情報が入りきらない箇所が出てくることが予測される。

以下にこれらの予測が正しいかを順に見ていきたい。

7) Pellegrino, Coupé, and Marsico(2011)の研究は発話された言語における情報量の調査だが、類似した視点からの研究として、Neubig and Duh(2013)による文章と情報量の相関関係の調査がある。具体的には、140文字以内という制限のある「つぶやき(tweet)」においてはどの言語がもっとも多くの情報を持つことが書けるか、という調査である。

まずは、上記1の日本語と他言語との対照である。実際に考察してわかったのは、直訳的な歌詞にできない場合にどう対応するかに3つのパターンがあったことである。それは：

- (5) a. 意味量の減少で対応する
- b. 意識してより短い表現に置き換える
- c. 直接的な意味対応の存在しない表現に置き換える

(c)の「直接的な意味対応の存在しない表現に置き換える」については、直接的には対応していないが、作品全体という文脈のなかで捉えればある一定の意味をもつ表現をそこで使用している、というような意味となる。

以下、上記3つのパターンを、順に例を挙げながら検証する。

3.1 意味量の減少で対応するもの (Reduction)

オリジナルの英語歌詞が表す意味を日本語に対訳したのでは表現しきれない場合への対応として、まず存在するのが、意味量の減少によるものである。まずは *For the First Time in Forever* から例を見てみる。

- (6) 3. Anna: Who knew we owned eight thousand salad plates?

お皿もこんなにたくさん

オリジナルの英語を直訳すれば、「私たちが8千枚のサラダ皿を持っていたと誰が知っていただろうか？」となるが、日本語歌詞は「お皿もこんなにたくさん」にすぎない。つまり、「8千枚」「サラダ」「誰が知っていただろうか」という3つの意味が消失している。それも、英語では

10 音節、日本語でも同様に 10 音節であり⁸⁾、同じ音節数に込められる意味の差がこれほどに存在するということを意味する。

続いては *Love is an Open Door* から次の歌詞を見てみよう。

- (7) 6. Hans: I've been searching my whole life to find my own place
どこにも居場所のない日々で

オリジナルの英語歌詞を直訳すれば「自分の居場所を見つけるために、人生ずっと探してきた」という程度の意味になるが、日本語歌詞は「どこにも居場所のない日々で」となっている。ある程度対応しているようにみられるが、重要なのはその歌詞がまだ終わっていないところである。つまり日本語では次の歌詞で続きを歌うのである。それを見てみよう。

- (8) 7. Hans: And maybe it's the party talking or the chocolate fondue
探し続けていた、こんな人を

日本語歌詞を続けると「どこにも居場所のない日々で探し続けていた、こんな人を」となり、多少のニュアンスの違いは存在するものの、上述の No. 6 の英語歌詞の表す意味を、No. 6 と No. 7 日本語の箇所ふたつで表していることになる。そのため、英語の No. 7 が表している「そしてそれはパーティのおしゃべりか、チョコレートフォンデュか」といったユーモアのある歌詞を一切日本語では表していないことになる。つまり、No. 6 と No. 7 ふたつで、日本語歌詞では意味の大幅な削減をしていることになる。この関係を図示すると以下のようなろう。

8) ここでは日本語の音節という概念を使用する。すなわち「こんなに」は 4 文字であるが「こん(kon)」が一音節であるため 3 音節であり、「たくさん(takusan)」は 4 文字であるが 3 音節ということになる。

- (9) I've been searching my whole life to find my own place → どこにも居場所のない日々で
 (And maybe it's the party talking or the chocolate fondue) → 探し続けていた、こんな人を
 → (消失)

つまり、上述のように、英語の1行目が日本語の2行に分割され、英語の2行目は消滅したということになる。

さらに例をもうひとつ、今度は *Let it Go* から挙げてみる。

- (10) The snow glows white on the mountain tonight
 降り始めた雪は

オリジナル英語歌詞の意味は「今夜、山では雪が白く輝き」であるが、日本語では「降り始めた雪は」すなわち「雪が降り始めて」という程度のことしか言えていない、「今夜」「山では」「白く」というような要素が全てカットされていることになる。

このタイプの対応は多い。*Let it Go* からの例をもう一つ見てみよう。

- (11) The cold never bothered me anyway
 少しも寒くないわ

オリジナルの英語歌詞の意味は「どうせ寒さに悩まされたことなんてないしね」とユーモアも交えた決めゼリフ風な歌詞であるが、日本語では「どうせ」も「こともない」もそれこそ吹き飛ばされ、「少しも寒くない」とだけ言いきっている形になっている。

3.2 意識して短い表現に置き換えるもの (Non-Literal Translation)

続いて、別のパターンを見てみよう。*For the First Time in Forever* からの例である。

(12) Anna: I know it all ends tomorrow

一日だけでも

オリジナルの英語歌詞では「明日には全てが終わると分かっている」という程度の意味であるが、それはとても日本語では入りきらないために「一日だけでも」と大胆な意識をしている。しかし、「明日には全てが終わる」ので、「一日だけ」なのであり、意味としては類似のものを表していると見ることもできる。ゆえに決して意味の削減はここには見られない。

次は *Love is an Open Door* からの例である。

(13) Both: And it's nothing like I've ever known before

初めてのときめきだね／よ

オリジナルの英語歌詞では「私がかつて以前に知っていた何物でもない」というような意味であるが、それを日本語では「初めてのときめきだね／よ」と言っている⁹⁾。これも大胆な意識だが、おおよそのニュアンスは合致しているように思われる。

9) 「ね／よ」となっているのは、アナとハンスが同じ歌詞を同時に歌っている際に、アナは「ときめきだね」と歌い、ハンスは「ときめきだよ」と歌っているのを表している。

3.3 意味対応のない表現に置き換えるもの (Replacement)

英語—日本語の訳の3つ目の類型として、「意味対応のない表現に置き換えるもの」が散見される。つまり、当該の文あるいはせいぜい前後の文を見ても、意味的に何らかの対応を持ったものが見られない例である。

Love is an Open Door から次の例を見てもらいたい。

- (14) Anna: A chance to change my lonely world

全てを変えよう

オリジナルの英語歌詞では「私の孤独な世界を変えるチャンス」という程度の意味であるが、一方の日本語では「全てを変えよう」となっており、かなり意味の違う表現になっている。しかし、ストーリーの流れを見れば、ずっと孤独な世界にいたアナが「全てを変えたい」という気持ちを持っていたことは、セリフにこそないが当然予想されることで、そうであればそれが日本語歌詞に使われていても違和感はないと言えよう。

次に例を少しまとめて、*Let it Go* の No. 7-12 から見てみよう。

- (15) 7. Don't let them in

とまどい

8. don't let them see

傷つき

9. Be the good girl, you always have to be

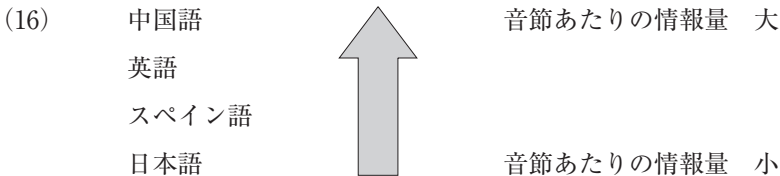
誰にも打ち明けずに

10. Conceal, don't feel
悩んでた
11. don't let them know
それももう
12. Well now they know
やめよう

オリジナル歌詞である英語の No. 7 から No. 11 までは、エルサの父の教えがそのまま歌詞になっているとみられる。つまり 'Don't let them in, don't let them see. Be the good girl, you always have to be. Conceal, don't feel, don't let them know' を日本語に訳せば「人々を(城の)中に入れるな、見られるな。いい子でいるんだ、ずっとだよ。感情を隠すのだ、感じるな、人々に知られるな」という程度の意味になる。オリジナル英語歌詞では音節数は 26 であるが、対訳の日本語では倍の 52 である。52 の音節を 26 の音符の中に押し込めることは不可能である。そこで、この箇所では本来の英語歌詞とは全く異なる意味の歌詞が採用された。つまり「とまどい、傷つき、誰にも打ち明けずに、悩んでた、それももう」であり、父の教えでは全くなくなり、この 10 数年間のエルサの気持ちを表す歌詞になっている。オリジナルとは似ても似つかないものではあるが、ストーリー上からは不自然さは全くない歌詞と言える。これで音節数は 27 となるので、うまく音符に当てはまる。

4. 中国語とスペイン語について

前節では主に英語歌詞との比較の観点から見た日本語の歌詞を検討した。本節では、主に中国語とスペイン語を検討する。なお、第2節で概観した先行研究においては、中国語は英語よりも情動的により豊富であり、スペイン語は日本語ほどではないが、英語よりは情報が豊富でない言語であるとされていた。図示すると以下のようなことである。



そうであれば、中国語では英語のオリジナル歌詞の意味を基本的に余すところなく入れられるはずである。また場合によっては、オリジナルにはない意味をも付加している例もあるかもしれない。

また逆にスペイン語では一音節あたりの情報量が英語より少ないため、オリジナルの英語歌詞の意味するところを一部反映しきれない箇所が出てくることが予測される。一方で日本語ほど情報量が少なくないため、日本語で見られたほど大幅な切り取りや意識は比較的少ないと予測される。*Let it Go* からの次の有名な歌詞は、その予測が正しいことを証明してくれる。

- (17) 20. The cold never bothered me anyway
 少しも寒くないわ

從不畏懼臣服冰霜風雪

El frío a mi nunca me molestó

日本語では、意識して短い表現に置き換えた例である。一方、中国語の例を見ると、オリジナルの英語歌詞の意味をほぼそのまま入れているうえに、オリジナルでは‘The cold’「寒さ」とだけなっているものを「冰霜風雪」つまり「氷霜や風雪(に代表される寒さ)」というものまで入れて意味的により豊富にさせているのが見て取れる。

一方のスペイン語では、‘anyway’にあたる英語が登場しない。英語の‘anyway’は‘The cold never bothered me anyway’という部分のシニカルな雰囲気醸し出す重要な要素に思えるが、スペイン語ではそれにあたるものは存在しない。‘El frío a mi nunca me molestó’で元の歌の大凡の意味は伝えているわけだが一部に積み残しが存在するわけである。

次の例を、同じく *Let it Go* から見てみよう。次の例はふたつのフレーズでひとつの意味を成すものであるために、No. 21 と No. 22 を挙げる。

(18) 21. It's funny how some distance

悩んでたことが

你我之間有距離

Desde la distancia

(19) 22. Makes everything seem small

うそみたいなね

一切變得渺小

que pequeño todo es

日本語では、かなりの意識がなされ音節的に短くされた例である。中国語ではほぼそのままの意味を保っているのではあるが、「你我之間(あなたと私の間の)」という〈距離〉の意味を補完する表現が付け加えられている。これも、中国語では意味がより豊富にされた例と言えるであろう。

一方のスペイン語では‘Desde la distancia’すなわち From some distance と言っており、英語に存在する ‘It’s funny’ というニュアンスの表現がない。これもそのニュアンスを切り取ることによってようやくスペイン語歌詞としては成立するからであろう。

最後にもうひとつ例を挙げる。*Love is an Open Door* からの一節である。

(20) 12. Both: And it’s nothing like I’ve ever known before

初めてのときめきだね／よ

就是這份愛、我不曾遇見過

Y algo que no es como lo anterior

オリジナルの英語歌詞では ‘And it’s nothing like I’ve ever known before’ としている。日本語にすれば「以前感じたことの何ものとも違う、というぐらいであろうか。一方の中国語では「この愛は、私は今まで出会ったことがない」ということで、ほぼ英語と同じような意味になる。一方のスペイン語は「そして(それは)以前のものでない何か(である)」というぐらいの意味であって、オリジナルの英語より幾分の意味の減少が見られる。ちなみに日本語は上記で触れたように、かなりの意

訳を施している例である。

5. 終わりに

本研究では、Pellegrino, Coupé, and Marsico 2011 で主張された音節と情報量の関係につき、多言語比較を行った。結果として、その主張に沿って以下のことが確認された。

- (21) 結論 1. 特に日本語は英語・スペイン語・中国語と比較してその音節構造が単純で一音節あたりの情報量が少ないが、歌の場合には発話速度を増すことによって総体としての情報量を増すことができない。よって、特に日本語では直訳的な歌詞にすることができない。

この情報量の差に対処するための、3つの方策が集めたデータから観察された。それは以下のとおりである。

- (22) a. 意味量の減少で対応する
b. 意識してより短い表現に置き換える
c. 直接的な意味対応の存在しない表現に置き換える

結果として、日本語の場合は他の翻訳された言語であるスペイン語および中国語と比べて、原語の英語とかなり異なる結果に仕上がっている。

また、中国語とスペイン語に関して言えば、Pellegrino et al. の予想通り：

- (23) 結論 2. 一方、中国語では十分にそれが可能、スペイン語では場合によっては多少情報が入りきらない箇所が出てくる。

中国語は情報を少し増す方向で、スペイン語は少し情報を減らす方向で、逆方向に多少の調整がされていることがわかった。

References

- Cotton, Jack C. 1936. Syllabic rate: A new concept in the study of speech rate variation. *Speech Monographs*. doi: 10.1080/03637753609374845.
- Neubig, Graham, and Kevin Duh. 2013. How Much Is Said in a Tweet? A Multilingual, Information-theoretic Perspective. *AAAI Spring Symposium: Analyzing Microtext*. Stanford. <http://www.aaai.org/ocs/index.php/SSS/SSS13/paper/viewFile/5698/5906>.
- Pellegrino, François, Christophe Coupé, and Egidio Marsico. 2011. Across-Language Perspective on Speech Information Rate. *Language*. doi: 10.1353/lan.2011.0057.

歌詞リスト

以下に本論文で使用した3曲の歌詞を挙げる。それぞれの曲の歌詞は以下のように並べられている。

歌詞番号. それを歌う(もしくは話す)登場人物 英語版歌詞

日本語版歌詞

中国語版歌詞

スペイン語版歌詞

なお、歌詞番号はあくまで参照を容易にするために本論文の筆者が順につけたものにすぎない。
また、登場人物の名前であるが、記入のない場合にはその前の歌詞番号の歌い手もしくは話し手と同じであることを意味している。ただし3曲目の *Let it Go* については全編エルサが一人で歌う曲であるので歌い手は明示しない。

For the First Time in Forever

1. Anna: The window is open, so is that door
窓もドアも開いてる
深鎖已久的門終於開
La luz está entrando en el salón
2. Anna: I didn't know they did that anymore
なんて久しぶりの
埋藏在深處的心在澎湃
Por fin se ilumina cada rincón
3. Anna: Who knew we owned eight thousand
salad plates?
お皿もこんなにたくさん
不知道沉靜了多少歲月
Y ahora sacan la vajilla real
4. Anna: For years I've roamed these empty
halls
閉ざされてた部屋も
我不想再繼續發呆
Por estos salones deambulé
5. Anna: Why have a ballroom with no balls?
お祝いのために
等不及向外大步邁
Sola vagué una y otra vez
6. Anna: Finally they're opening up the gates
綺麗に飾られて
好去揭開外面的世界
Hoy por fin las puertas se abrirán
7. Anna: There'll be actual real live people
まるで違う場所ね
終於我可以不再等待
Y vendrán de todas partes
8. Anna: It'll be totally strange
不思議な気持ち
新鮮事就在前方
Qué raro se me va a hacer
9. Anna: But wow, am I so ready for this change!
この時を夢見てた
終於可以實現我的願望
¡hay tantas cosas que quiero emprender!
10. Anna: 'Cause for the first time in forever
そう 生まれて初めて
這種前所未有的感覺
¡Hoy por primera vez en años
11. Anna: There'll be music, there'll be light
音楽に乗り
充滿刺激和期待
Habrá luz y música!
12. Anna: For the first time in forever
生まれて初めて
未曾有過這種感覺
¡Por primera vez en años
13. Anna: I'll be dancing through the night
踊り明かすの
孤單的感覺不再

- | | |
|--|---|
| Bailaré hasta no poder más! | 等王子出現在眼前 |
| | Con pose estudiada esperaré |
| 14. Anna: Don't know if I'm elated or gassy | 22. Anna: The picture of sophisticated grace |
| 嬉しすぎてあたし | 誰よりも魅力的に |
| 只要我興奮就會講不停 | 充滿愛意在他眉宇之間 |
| No se si es emoción o gases | Sofisticada y tierna a la vez |
| 15. Anna: But I'm somewhere in that zone | 23. Anna: Ooh! I suddenly see him standing |
| 舞い上がりそう | there |
| 排山倒海的淹沒 | 突然氣が付くの |
| Pero hay algo en mi interior | 他的熱情像熊熊火焰 |
| 16. Anna: 'Cause for the first time in forever | Y de repente allí estará |
| もう一人じゃないの | 24. Anna: A beautiful stranger, tall and fair |
| 這種感覺是前所未有 | 素敵な若者に |
| ¡Pues por primera vez en años | 帥氣臉龐吸引我視線 |
| 17. Anna: I won't be alone | Un joven galán se acercará |
| 夢のよう | 25. Anna: I wanna stuff some chocolate in |
| 我不再寂寞 | my face |
| Me late el corazón! | 恥ずかしいからチョコを食べちゃう |
| 18. Anna: I can't wait to meet everyone! | 講巧克力般甜蜜的詩篇 |
| 今日は色んな人に会えるのよね | Y de los nervios me pondré a comer |
| 我等不及跟大家見面 | 26. Anna: But then we laugh and talk all |
| Voy a conocer a muchas personas | evening |
| 19. Anna: What if I meet... the one? | 色々お話して |
| 運命の人にも会えるかも | 我們會互相分享心情 |
| 萬一我見到... 那個人呢? | Y luego reiremos juntos |
| ¿Y si encuentro a la persona? | 27. Anna: Which is totally bizarre |
| 20. Anna: Tonight imagine me gowned and all | 仲良くなるの |
| 今夜は美しい | 凡事為對方設想 |
| 我準備要華麗的出現 | Charlaremos sin parar |
| Vestido de gala llevaré | 28. Anna: Nothing like the life I've led so far |
| 21. Anna: Fetchingly draped against the wall | なんか変な気持ちね |
| ドレスでお洒落して | 美好愛情幸福的景象 |

- Como nunca pude imaginar!
讓生命更燦爛
Me late el corazón!
29. Anna: For the first time in forever
生まれて初めて
這種感覺前所未有
¡Por primera vez en años
30. Anna: There'll be magic, there'll be fun
心が躍るの
如此接近我夢想
Habrà magia y diversión!
31. Anna: For the first time in forever
生まれて初めて
這種感覺前所未有
¡Por primera vez en años
32. Anna: I could be noticed by someone
声をかけられたいの
我可以有別於以往
Me prestarà alguien su atención!
33. Anna: And I know it is totally crazy
ロマンスの訪れを
我鼓起勇氣 勇敢無畏懼
Ya sé que es una locura
34. Anna: To dream I'd find romance
密かに祈ろう
克服一切向前
Pensar en el amor!
35. Anna: But for the first time in forever
特別な誰かと
這種感覺是前所未有
Mas por primera vez en años!
36. Anna: At least I've got a chance
出会えるように
37. Elsa: Don't let them in, don't let them see
一人でいたいのに
不再尋覓 壓抑自己
No dejes que sepan de ti
38. Elsa: Be the good girl you always have to be
誰にも会いたくない
如以往活在自已世界裡
Que no entren, siempre me dijo a mí
39. Elsa: Conceal, don't feel, put on a show
もしもこの手で触れたら
隱藏 堅強 離開角落
No has de sentir, Lo has de esconder
40. Elsa: Make one wrong move and everyone will know
みんな気付いてしまうわ
一旦犯錯就無處可躲
Un paso en falso y se echarà a perder
41. Elsa: But it's only for today
でも今日だけなら
不管他是對是錯
Pero pronto pasará
42. Anna: It's only for today
今日だけでも
不管是對是錯
¡Pronto pasará!
43. Elsa: It's agony to wait
うまくやろう

- 我絶不再錯過
Qué duro es esperar
- 全てを変えよう
勇敢追求夢想不懈
¡Esta ocasión es la mejor
44. Anna: It's agony to wait
夢を見たい
我絶不再錯過
¡Qué duro es esperar!
52. Elsa: Conceal
ダメよ
隱藏
No has de
45. Elsa: Tell the guards to open up the gate
開くのだ門を 今
解開那 深藏已久
¡Que abran el portón de par en par!
53. Anna: A chance to find true love
恋を見つけて
熱情永遠不滅
para encontrar mi amor!
46. Anna: The gate
今
枷鎖
¡En par!
54. Elsa: Conceal, don't feel, don't let them know
隠し通すのよ
隱藏 堅強 離開角落
No has de sentir, no han de saber
47. Anna: For the first time in forever
生まれて初めて
這種感覺前所未有
¡Por primera vez en años
55. Anna: I know it all ends tomorrow,
一日だけでも
真愛或許難以捉摸
¡Mañana todo habrá acabado
48. Elsa: Don't let them in, don't let them see
一人でいたいのに
不再尋覓 壓抑自己
No dejes que sepan de ti
56. Anna: So it has to be today
ときめきたいの
我都不會再膽怯
solo tengo el día de hoy!
49. Anna: I'm getting what I'm dreaming of
自由に暮らせるの
我對自己更加了解
tendré lo que siempre soñé!
57. Anna: 'Cause for the first time in forever
そう 生まれて初めて
這種感覺是前所未有
¡Pues por primera vez en años!
50. Elsa: Be the good girl you always have to be
誰にも会いたくない
不能活在自己世界裡
Que no entren, siempre me dijo a mí
58. Anna: For the first time in forever
生まれて初めて
這種感覺前所未有
¡Por primera vez en años
51. Anna: A chance to change my lonely world

59. Anna: Nothing's in my way!

自由だから

讓自己快樂

Me late el corazón!

find my own place

どこにも居場所のない日々で

尋尋覓覓、我在期待一次機會

Siempre he buscado un lugar para mi.

Love is an Open Door

1. Anna: Okay, can I just, say something
crazy?

ねえ、ちょっとおかしい事、言っ
ていい?

我能不能說一件瘋狂的事?

Oye, ¿te digo algo un poco loco?

7. And maybe it's the party talking
or the chocolate fondue

也許是隨意談天說地、參加無聊飯局

探し続けていた、こんな人を

Tal vez lo digo por la fiesta o esta
mancha de aquí.

2. Hans: I love crazy!

そういうの、大好きだ!

我愛瘋狂

¡La locura me encanta!

8. Anna: But with you

変わる

但是你

Junto a ti

9. Hans: But with you

君と

但是你

Junto a ti

3. Anna: All my life has been a series of doors
in my face.

どこにも出口のない日々が

我的心房難以開啟、被困在這裏

Siempre había una puerta cerrada
ante mi

10. Hans: I found my place

出会えて

值得珍惜

Tal vez al fin

4. And then suddenly I bumped into you

突然に変わりそう

直到遇見你、發現了幸福

y de pronto yo te descubro a ti

11. Anna: I see your face

すべてが

你的笑臉

Así te vi

5. Hans: I was thinking the same thing! 'Cause
like

僕もおんなじこと考えてた。だって

我也在想同樣的事、就好像...

¡Estaba pensando eso mismo! Porque...

12. Both: And it's nothing like I've ever known
before

初めてのときめきだね／よ

就是這份愛、我不曾遇見過

Y algo que no es como lo anterior

6. I've been searching my whole life to

13. Love is an open door

- 二人だから
愛不要藏心窩
La puerta es el amor
14. Love is an open door
扉開けて
愛就要說出口
La puerta es el amor
15. Love is an open door.
飛び出せるよ
愛不要藏心窩
La puerta es el amor
16. Anna: With you
今
和你
por ti
17. Hans: With you
今
和你
por ti
18. Anna: With you
もう
是你
por ti
19. Hans: With you
もう
是你
por ti
20. Both: Love is an open door
ふたりだから
愛就要說出口
La puerta es el amor
21. Hans: I mean it's crazy
教えてよ
我陷入瘋狂
¿Sabes que es raro?
22. Anna: What?
え？
什麼？
¿Qué?
23. Hans: We finish each other's
何が好きか
想要為你打開…
Completo están mis...
24. Anna: Sandwiches
サンドイッチ
我心房
¡Sandwiches!
25. Hans: That's what I was gonna say!
僕と同じじゃないか
這就是我想說的
¡Eso quería decir!
26. Anna: I've never met someone
私たちは
沒有人能和我
Nadie he encontrado
27. Both: Who thinks so much like me
よく似てるね
如此心意相通
quien pensara como yo
28. Jinx! Jinx again!
あつ、またそろった。
打勾勾、別賴皮
Si, ¡Igual que yo!

- Digo adiós
29. Our mental synchronization
 考えてること
 不需解釋、異口同聲
 Estamos sincronizados Are synchronized
30. Can have but one explanation
 感じていること
 怎能如此奇妙難分
 y algo puede explicarlo
31. Hans: You
 そう
 你
 Que
32. Anna: And I
 ほんとに
 而我
 así
33. Hans: We're
 似
 下
 de-
34. Anna: Just
 て
 下
 bía
35. Both: Meant to be
 るね
 定決心
 pasar
36. Anna: Say goodbye
 ひとり
 說再見
37. Hans: Say goodbye
 ひとり
 說再見
 Digo adiós
38. Both: To the pain of the past
 寂しい日々に
 告別那舊傷痛
 al dolor que sentí
39. We don't have to feel it any more
 もうお別れしよう
 收起回憶、煩惱不再有
 Ya no hay que sufrirlo, se acabó.
40. Love is an open door
 二人だから
 愛不要藏心窩
 La puerta es el amor
41. Love is an open door
 扉開けて
 愛就要說出口
 La puerta es el amor
42. Life can be so much more
 飛び出せるよ
 生命充滿美夢
 La vida es mucho más
43. Anna: With you
 今
 和你
 por tí
44. Hans: With you
 今

- | | | |
|--|--|--|
| 和你
por ti | <i>Let it go</i> | |
| 45. Anna: With you
もう
是你
por ti | 1. The snow glows white on the mountain
tonight
降り始めた雪は
白雪紛飛一片銀色世界
La nieve brilla esta noche aquí mas | |
| 46. Hans: With you
もう
是你
por ti | 2. Not a footprint to be seen
足跡消して
放眼望去是純淨
ni una huella queda ya | |
| 47. Both: Love is an open door
ふたりだから
愛就要說出口
La puerta es el amor | 3. A kingdom of isolation, and it looks like
I'm the Queen
真っ白な世界にひとりのわたし
遙遠國度放逐自我 孤單寂寞每一天
Soy la reina en un reino, de aislamiento y
soledad | |
| 48. Hans: Can I say something crazy?
おかしいこと言ってもいい?
我能說件瘋狂的事嗎?
¿Te digo algo un poco loco? | 4. The wind is howling like this swirling
storm inside
風が心にささやくの
思緒像狂風呼嘯 巨浪般澎湃
El viento aulla y se cuela en mi interior | |
| 49. Will you marry me?
僕と結婚してくれ!
你願意嫁給我嗎?
Serías mi esposa? | 5. Couldn't keep it in,
このままじゃ
無法再壓抑
lo quise contener | |
| 50. Anna: Can I say something even crazier?
Yes!
もっとおかしい事言ってもいい?
もちろん。
我能說一件更瘋狂的事嗎? 願意。
¿Te digo algo un poco más loco?
¡Sí! | 6. Heaven knows I tried
ダメなんだと
最後的忍耐
pero se escapó | |
| | 7. Don't let them in
とまどい
不要靠近 | |

- No deje que
放開手 放開手
Suéltalo! Suéltalo!
8. don't let them see
傷つき
不要相信
sepan de ti
9. Be the good girl, you always have to be
誰にも打ち明けずに
乖乖聽話 安分一如往昔
que no entren, siempre me dijo a mi
10. Conceal, don't feel
悩んでた
隱藏堅強
No has de sentir
11. don't let them know
それももう
拒絕表露
no han de saber
12. Well now they know
やめよう
拋下所有
Ya que mas da!
13. Let it go, let it go
ありのままの
放開手 放開手
Suéltalo! Suéltalo!
14. Can't hold it back anymore
姿見せるのよ
不需要任何理由
No lo puedo ya retener
15. Let it go, let it go
ありのままの
16. Turn away and slam the door
自分になるの
不理會心中枷鎖
Ya no hay nada que temer
17. I don't care
何も
還以為
Que mas da
18. what they're going to say
怖くない
曾經在乎過誰
ya se descubrió
19. Let the storm rage on
風よ吹け
讓暴雨翻騰
Déjalo escapar
20. The cold never bothered me anyway
少しも寒くないわ
從不畏懼臣服冰霜風雪
El frío a mi nunca me molestó
21. It's funny how some distance
悩んでたことが
你我之間有距離
Desde la distancia
22. Makes everything seem small
うそみたいね
一切變得渺小
que pequeño todo es
23. And the fears that once controlled me

- だってもう自由よ
那縈繞心頭的恐懼
El temor que me aferraba
24. Can't get to me at all
なんでもできる
已經不再重要
no me va a hacer volver
25. It's time to see what I can do
どこまでやれるか
看看我要 如何去做
Soy libre y ahora intentaré
26. To test the limits and break through
自分を試したいの
測試極限能否突破
sobrepasar los límites
27. No right, no wrong, no rules for me,
そうよ変わるのよ
沒有對錯 沒有束縛
Ya no hay mas reglas para mi
28. I'm free!
わたし
起飛
por fin!
29. Let it go, let it go
ありのままで
放開手 放開手
Suéltalo! Suéltalo!
30. I am one with the wind and sky
空へ風に乗って
從今往後有我主宰
Que el frío reine ya
31. Let it go, let it go
ありのままで
讓它走 讓它走
Suéltalo! Suéltalo!
32. You'll never see me cry
飛び出してみるの
絕不再受傷害
No volveré a llorar
33. Here I stand
二度と
新世界
Aquí estoy
34. And here I'll stay
涙は
在我眼前
y aquí estaré
35. Let the storm rage on
流さないわ
讓暴雨翻騰
Déjalo escapar
36. My power flurries through the air into
the ground
冷たく大地を包み込み
力量強大 從地底直竄上雲霄
En las entrañas de la tierra puedo entrar
37. My soul is spiraling in frozen fractals all
around
高く舞い上がる 想い描いて
我的心層層冰封 銳利碎片很難消
Mi alma crece y hace espirales sin parar
38. And one thought crystallizes like an icy
blast

- 花咲く氷の結晶のように
心念動氷晶立起 天地將改變
Y un pensamiento en mi surgió y cristalizó
39. I'm never going back, the past is in the
past
輝いていた い もう決めたの
前方的路等待 過去不要留戀
Ya no regresaré, el pasado ya pasó!
40. Let it go, let it go
これでいいの
讓它走 讓它走
Suéltalo! Suéltalo!
41. And I'll rise like the break of dawn
自分を好きになって
烏雲後面就是曙光
Subiré con el amanecer
42. Let it go, let it go
これでいいの
讓它走 讓它走
Suéltalo! Suéltalo!
43. That perfect girl is gone
自信じて
只剩記憶迴盪
La farsa se acabó!
44. Here I stand
光
新世界
Que la luz
45. In the light of day
あびながら
希望在眼前
salga otra vez!
46. Let the storm rage on
歩きだそう
讓暴雨翻騰
Déjalo escapar
47. The cold never bothered me anyway
少しも寒くないわ
從不畏懼臣服冰霜風雪
El frío a mí nunca me molestó